

東京電力福島第一原子力発電所構内等における死傷災害発生状況（平成26年以降）

富岡労働基準監督署に提出された死傷病報告(休業4日以上)は倍増。平成25年(4人)⇒平成26年(8人)

発生日	発生状況	備考
平成26年3月28日	貯蔵倉庫の基礎杭補修工事において、土砂が崩壊して生き埋めとなった。	死亡
平成26年5月19日	タンク堰内を移動中に足を滑らせ転倒した。	重傷
平成26年5月27日	足場パイプを取りに行くため移動した際、足を滑らせ転倒した。	重傷
平成26年5月31日	ハシゴを降りる際ハシゴが揺れたため転落した。	重傷
平成26年6月28日	仮設昇降階段を下りていた際、足を滑らせ転落し足をひねった。	重傷
平成26年9月30日	高圧ケーブル末端処理作業で感電した。	重傷
平成26年11月7日	旋回梯子レール落下により被災した。（※）	2名重傷
平成27年1月13日	つり上げた鉄板に頭をぶつけた。	重傷
平成27年1月19日	作業用電源の点検作業中、落下した。（柏崎刈羽原発）	重傷
平成27年1月19日	タンク上部のマンホールから墜落した。	死亡
平成27年1月20日	点検中の機械の一部が倒れてはさまれた。（福島第二原発）	死亡

2日連続
死亡災害

※平成26年11月7日に発生した災害と同一の元請事業場において、同年9月20日に同種災害（パイプの落下により被災）が発生している。